

# 通信文化新報

## 通信文化新報

平成22年(2010年)12月20日(月曜日)

### サンタクロース協会へ募金贈る



出発を前に談笑する長谷川夫妻、日本・フィンランドサンタクロース協会の岩田専務理事ら川木場公園

年末チャリティ・フルディックウォーキングが十二月五日、東京で開かれた。子供たちの夢をかなえたいと始まったサンタクロースとの往復書簡「サンタさんからの手紙」事業を行っている日本・フィンランドサンタクロース協会に参加費などが寄付された。長谷川憲正氏、あつ子夫人も参加、雲ひとつない日本晴れの中、約六キロのコースを楽しんだ。

主権はノルディックウォーキングクラブ関東(三橋本橋、銀座の歩行者天国を三郎代表)。ノルディックウォーキング(NW)は、東京スカイツリーもよく見ている誰にでも手軽にできる健康スポ

ーツ。スキーストックのような二本のポールを持って、身体を押し出すように歩くため、エネルギー消費量が多く、メタボ対策や若い女性のシェイプアップ効果があると言われている。発祥の地は北欧のフィンランド。一九三〇年代にクロスカントリーの選手が、夏場のトレーニングとして始めた。

年末チャリティウォーキングは今年で五回目。東京都江東区の木場公園には、夫人会OBや地元の郵政退職者連盟東京東支部など多くの郵政関係を含めた約百八十人の参加者が集まり、出発式が行われた。元フィンランド大使といふこともあって、長谷川氏夫人がフィンランドの國からや思い出を交えてあいさつ。三橋代表からチャリティ募金が日本・フィンランドサンタクロース協会の岩田専務理事に贈られた。木場公園から永代橋、日

### 「ノルディックウォーキング」で年末チャリティ 長谷川憲正氏、あつ子夫人が参加



銀座3丁目にて記念のスナップ

主権はノルディックウォーキングクラブ関東(三橋本橋、銀座の歩行者天国を三郎代表)。ノルディックウォーキング(NW)は、東京スカイツリーもよく見ている誰にでも手軽にできる健康スポ